



- ・手足口病など、夏型の感染症の流行が始まっています。
- ・RSウイルスが検出されています。
- ・溶連菌感染症ですが、単なる保菌と間違われていることが多いです。  
検査陽性でも溶連菌の症状でなければ治療は必要ありません。

にしむら小児科